

2026年度 第32回 熊本空港ジュニアゴルフ大会

開催日：2026年 8月1日（土）

開催コース：熊本空港カントリークラブ 後援：熊本県ゴルフ協会／㈱ゴルフタイムス

協賛：プリチストンスポーツセールスジャパン／ダンロップスポーツマーケティング

協賛：アクシネットジャパンインク／ヨネックス

本大会は日本ゴルフ協会ゴルフ規則(2023年1月施行)とこの競技の条件・ローカルルールを適用する。

競技の条件

1. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、全ての事柄について委員会の裁定は最終である。

2. 本競技はすべての結果がスコアボードや掲示板に掲載された時点をもって終了する

競技・ローカルルール

1. アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。

2. 修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。

3. 線と杭が併用されている場合は、線がその限界を標示する。

4. 排水溝は動かせない障害物とする。

5. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。

6. 使用クラブの規格 セクショ8 0-カールルひな型 G-1適合ドライバーヘッドリストを適用

7. 使用球の規格 セクショ8 0-カールルひな型 G-3適合球リストを適用

8. ホールとホールの間での練習禁止 セクショ8 0-カールルひな型 1-2を適用

ハーフターン待ち時間の練習は「指定練習グリーン」のみとする。

9. プレーの中断と再開

プレーの中断については、ゴルフ規則5.7に従って処置すること

10. 移動 競技者は正規のラウンド中、乗用カートに乗車することができる

11. 荒天や日没などにより、ラウンドを短縮し競技成立の場合もある。

注意事項

1. 競技の条件やローカルルールに追加、変更のあるときは、

スターティングホールのティーイングエリア付近に告示する。

2. グリーン保護のため、メタルスパイクシューズおよびタウン用シューズの使用を禁止する。

必ずゴルフコース専用のシューズに履き替えること。

3. 練習は指定練習場にて行い、打放し練習場においては備付けの球を使用し

スタート前の練習は1人1箱を限度とする。

4. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあげないよう注意すること。

なお、プレーの進行を不当に遅らせた場合はペナルティーを課すことがある。

5. スタートの呼出は一切行なわない。

6. 距離測定器の使用は認められるが、高低差表示および音声がでないようにしておくこと

7. 救済を受ける場合、球の取替えは常に許される

8. コース内では、ルール確認以外の携帯電話の使用を禁止する。

9. 競技前日の練習は、アウトインともに最終ターンを14時で打ち切る

競技方法と順位の決定

1 ラウンド18ホールストロークプレー

各部門において最少打数の者が2名以上の場合はマッチングスコアカード方式（インコース）にて

優勝者決定する。

競技委員長 堀田 廣樹